名古屋都市センター11 階ホールにてオンライン併用での意見交換

第 21 回都市計画行政における官学連携研究会

第 21 回官学連携研究会については「鉄道駅周辺のまちづくりにおける特長的な取り組み・官民連携」をテーマとして、例年同様に、会場（名古屋都市センター）とオンライン併用にて開催した。学会員はじめ愛知県内の行政担当者を中心に、参加者は 93 名（うちオンライン 54 名）であった。

加藤義人氏（岐阜大学客員教授）のコーディネートの下、松尾達也氏（津島市建設産業部都市計画マスタープラン推進室長）から「津島駅周辺まちづくり構想について」、続いて尾関謙治氏（名古屋鉄道株式会社まちづくり推進部長）から「地域活性化・沿線まちづくりの取組みについて」のご報告がなされ、鉄道駅周辺のまちづくりにおける官民連携に関して意見交換が行われた。民間鉄道事業者が各地域（自治体）との連携を深めていく際の条件等や行政側の戦略・事業のあり方、官民が Win-Win な関係になるにはどうしたらよいかなどについて活発な議論がなされた。

【報告者】
大同大学　工学部　嶋田喜昭